

ご挨拶

広島大学マスターズ代表幹事 谷本能文

今月、渡部和彦前代表幹事から代表幹事を引き継ぎました谷本能文です。代表を務めるような器ではありませんが、私のような者でも代表幹事が務まるという例になるかと思い、引き受けさせていただきました。会員の皆様とご一緒に、無理をしないで、出来る範囲で、ゆっくりとやっていきたいと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。

広大マスターズは、例年広島大学長様・東広島市長様などの来賓をお招きして総会を開催してまいりました。しかしながら、今年は新型コロナウイルスによる肺炎の大流行により、会員が一堂に集まったの集会の開催を断念し、はじめての試みになりますが、メールによる総会の開催とさせていただきます。事情をご理解頂ければ幸いです。

本会は、主として、広島大学を退職し現在東広島市に在住している者が、広島大学の行う社会連携等各種事業を支援し、併せて大学のある都市としてふさわしいまちづくりに協力するとともに、会員相互の親睦・交流等を深めることを目的としています。これから先の日本の繁栄を確かなものにするためには、科学・技術の進歩が不可欠であるといわれています。そのためには、知的好奇心の旺盛な子供たちを育てることが重要です。好きこそもののじょうずなれです。東広島市は「未来にはばたく国際学術研究都市」をスローガンにまちづくりを目指していますが、未来を支える子供たちの知育を強く意識した施策が少ないように思います。東広島市には、広島大学・近畿大学・広島国際大学・各種研究機関を退職した元教員・元研究者が多数住んでいます。これらの人的資源を有効に活用し、子供たちの知的好奇心を引き出すようなボランティア活動をしたらどうでしょうか。会員の皆様と一緒に考えてみたいと持っていますので、良いアイデアがあればご提案ください。

最後になりますが、広島大学マスターズ広島の会員の皆様、創設10周年おめでとうございます。例会・ミニ懇話会、広島大学から依頼の各種講義担当、NHK文化センター広島教室の講座担当等活発な活動に敬意を表します。これまで大変なご苦労があったことでしょう。今後の一層のご発展を祈念しています。また、機会があれば一緒に事業を進めさせて頂きたいと思っております。

以上、簡単ですが、あいさつに代えさせていただきます。